

キラリやまもと！ みんなの希望と笑顔輝くまち

広
報

やまもと

Yamamoto Public Relation

6 2012
No.391
月号

【今月の主な内容】

- 2 JR常磐線復旧について
県・JR・町の3者で覚書を締結！
- 4 副町長人事案件に同意
(第3回山元町議会臨時会)
- 5 春の叙勲 受章おめでとうございます
- 7 平成25年度山元町職員(上級)募集
- 9 65歳以上の方が納める
介護保険料が変わります
- 10 やまもとホットニュース
- 20 暮らしの情報
- 30 被災地に花を咲かそう
～花に託す復興への思い～

『青空の下、元気いっぱい応援しました!』
(山下第三小学校) (関連記事P11)

心をひとつに



～チーム山元

復興へのあゆみ

JR常磐線復旧について

県・JR・町が覚書を締結

先月7日(月)、県庁にて、村井嘉浩知事、里見雅行JR東日本仙台支社長、齋藤町長の三者によるJR常磐線復旧についての覚書締結が行われました。

これは、JR常磐線の早期復旧・再開に向けたもので、覚書には、県と町が「常磐線の復旧に必要な用地の取得に協力すること」や「移設後に現行線路区間を道路用地として買い上げること」などが明記されており、町実施の土地区画整理事業の区域内にある新駅用地を町が確保し、JRが取得することとしています。

なお、買い上げた道路用地は3.3倍程度かさ上げし、海岸堤防と合わせて多重防御機能を持たせた道路を建設する計画です。



締結後、覚書を手にする齋藤町長、村井知事、里見支社長(右から)

磐線の早期再開は、町民はもとより沿線自治体の悲痛な願いです。町としても最大限の支援をしていきたい」と町の意向を述べました。町としては、今後、平成27年度末の新ルート開通を目標に、JRに対し、できる限りの協力をしてまいります。

復興まちづくりに関する

住民説明会を実施しました

先月23日(水)、24日(木)、全町民を対象とした復興まちづくりに関する住民説明会が中央公民館参加者389人、坂元公民館参加者215人でそれぞれ開催されました。

説明会では、1月末から2月末にかけて実施した個別面談の結果と併せて、新市街地内に整備する災害公営住宅などの見込み戸数について報告



5月23日、中央公民館の様子

事業スケジュール、新山下駅および新坂元駅周辺の整備イメージ図を示しました。災害公営住宅の整備については、山下地区は現在設計段階、坂元地区は測量・地質調査に着手し、平成25年3月には70戸の完成を見込んでいます。今後、現在の進捗状況と今後の見込みを示しました。

防潮堤については、堤防高や構造等着工状況を示すとともに、県道相馬亘理線は一部内陸に移転し、高盛土構造として海岸堤防に次ぐ第二堤防としての機能を持たせることについて説明しました。

その他、国土利用計画法に基づく「便利で暮らしやすい、コンパクトなまちづくり」を目標とした国土利用計画の策定状況について今後の取り組みをお知らせしました。

また、JR東日本からは、常磐線の新ルート整備計画について直接説明があり、新しい

ルートは現在の路線より坂元駅は約1.25km、山下駅については約1.1kmそれぞれ内陸部に移設する計画であることが示されました。

なお、今後JR東日本では、詳細な設計等に必要となる地質調査や現地測量などの作業を早急に実施することとなりますが、作業にあたっては、来月以降に開催する説明会などを通じてご連絡する予定としていますので、ご協力をお願いいたします。

24日(木)に坂元公民館で開催された住民説明会では、23日に説明した内容に加え、県仙台北土木事務所から坂元川と戸花川の復旧事業について平成27年度の完成を目指した整備計画が示されました。

町としては、今回の説明会で皆さんにご報告した内容の実現に向け、関係機関と連携し、一刻も早い復興に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 震災復興企画課 37-0497

復興まちづくりに関する住民説明会 説明内容

■「今後の住まいに関する個別面談」結果の概要

1月23日から2月24日までの期間に実施した「今後の住まいに関する個別面談」の結果をもとに、新市街地整備に取り組んでまいります。

個別面談対象世帯：2,703世帯、来場世帯数：1,747世帯(65%)

- 災害危険区域(第1種・第2種区域) 1,143世帯/1,463世帯(78%)
- 災害危険区域(第3種区域)、区域外 604世帯/1,240世帯(49%)

○新市街地の整備計画

(単位：戸)

地区別	新山下駅周辺	宮城病院周辺	新坂元駅周辺	計
戸建住宅	250	20	90	360
災害公営住宅 (うち第1期工期分)	460 (150)	70	70 (20)	600 (70)
計	710	90	160	960



■災害公営住宅の整備について

災害公営住宅は新市街地内およびその周辺に建設予定で、第1期工期地区の建設は、平成25年3月末に完成・入居を予定しています。

現在、山下災害公営住宅地区は設計段階、坂元災害公営住宅地区は測量・地質調査に着手したところです。

●第1期工期の建設概要

○建設戸数(予定)

- ・山下災害公営住宅地区(約2.5ha)50戸
- ・坂元災害公営住宅地区(約1.0ha)20戸

○住宅の形態 2戸1棟の連棟式を予定

■新市街地整備について

町が土地区画整理事業で整備する新市街地は、駅を中心とし、行政サービス施設の配置や商業施設を誘致するなど、利便性の高いコンパクトな市街地を目指す計画です。平成24年度は、調査・測量・設計業務を予定しています。

※右図は新駅周辺の整備イメージです。

施設内容・配置については検討中です。



■防潮堤・県道相馬亘理線の整備について

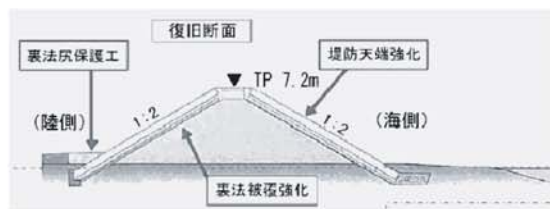
●防潮堤の整備について

震災前の堤防より幅を広げ、津波に対して粘り強い構造とし、総延長約10kmを5年程度で復旧することとしています。

※構造の詳細は検討中で、今後変更となる可能性もあります。

●県道相馬亘理線の整備について

現在の相馬亘理線の一部を内陸(現在の常磐線敷)に移設し、高盛土構造にして海岸堤防に続く第二堤防(二線堤)機能を確保します。平成24年度は、調査・測量・設計業務を予定しています。



★説明会の資料をご希望の方は、震災復興企画課(☎37-0497)にご連絡ください。

副町長人事案件に同意

第3回山元町議会臨時会

先月11日(金)、平成24年第3回山元町議会臨時会が開催され、第1回山元町議会臨時会で副町長を2人とする副町長定数条例の一部改正条例が可決されたことに伴い、2人目の副町長に成田隆一氏を提案する議案など、条例改正議案2件、平成23年度補正予算(専決処分)2件、平成24年度補正予算1件、財産購入議案1件、計7件の議案が可決・同意されました。

小型バスを1台購入する契約を締結することについて提案し、可決されました。平成23年度補正予算(専決処分)については、一般会計および介護保険事業特別会計とも事業費の確定に伴う措置が承認されました。平成24年度一般会計補正予算は、農林水産業費の東日本大震災農業生産対策交付金事業において、早期の生産と出荷体制の整備や水田作物の品質保持に関する事業費を追加し、その財源として県支出金および震災復興特別交付税を充てることについて予算措置されました。

副町長の人事案件が同意されたことにより、防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業、復興土地区画整理事業、鉄道整備事業等の震災復興関連事務事業の推進が期待されます。

条例改正議案については、地方税法および国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律が公布・施行されたことに伴い、山元町町税条例および山元町国民健康保険条例の一部改正が承認されました。



“キラリやまもと！みんなの希望と笑顔輝くまち”を指して

副町長就任のあいさつ



副町長 成田 隆一

昭和24年3月17日生
満63歳・秋田県大館市出身

高校卒業後、岩手県庁を経て昭和44年東京都庁に入庁。日本大学理工学部で学ぶ傍ら、主に建設関係部局でキャリアを積み、都市防災部長や都市基盤部長、都市計画局理事などを歴任。また、平成18年退職後には都道路公社常務理事などを経て、東京電力総務部担当部長を歴任。

5月11日の第3回山元町議会臨時会におきまして、議会の同意を賜り、5月21日付で震災復興担当の副町長に就任いたしました。山元町は、海、平野、丘陵地とバランスのとれた地形とともに、東北の湘南といわれる温暖な気候で住環境に優れた地勢にあります。しかし、昨年3月11日の東日本大震災において多くの人命・財産が失われ、被災後1年余を経過し、これから原

傍聴してみませんか!!

～傍聴席25席を常設～

6月定例会(会期今月11日～19日予定)から議場が新設されます。傍聴される方は仮庁舎西棟2階にお越しください。

なお、りんごラジオでの議会生放送も実施します。



議会事務局 ☎37-5114(内線352)

農業用水の通水を開始!!

4月27日(金)、亘理土地改良区で農業用水の通水開始式が行われました。今年の田植えシーズンを迎えるにあたり、亘理郡内の水田へ阿武隈川から汲み上げた農業用水の供給を開始するものです。

通水開始にあたり、亘理土地改良区の三品幸徳理事長は「昨年は震災の影響で全体の約2割だった作付面積が、管内揚排水機場の仮復旧等により、約6割まで引き上げることができました。一日も早く全面積が作付可能となるよう努力していきたい」とあいさつ。

引き続き、同土地改良区理事など関係者が見守るなか、中央管理室において、三品理事長、平間英博副町長、齋藤邦男亘理町長、東北農政局亘理・山元土地改良建設事業建設所の工藤敏光所長がそれぞれ通水開始の遠隔操作を行い、管理モニターで岩地蔵揚水機場などの揚水ポンプ稼働を確認しました。

から守りましょう。



アンパンマンとバイキンマンが登場！(北保育所)

☎29・8002(内線215)

大型車両の通行にご注意ください

現在、震災からの復旧・復興に向け、町内全域で大型ダンプなどの工事車両の通行が増えています。

また、常磐自動車道の早期開通に向けた工事車両も通行しています。町民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、工事車両の安全管理については十分に配慮しますので、通学、通勤時間等、交通事故の未然防止にご理解とご協力をお願いします。

☎37・5111(内線782)

春の叙勲

受章おめでとうございます

【敬称略】

瑞宝単光章

▼消防功労

元山元町消防団団長



やまと たけふさ 大和 武房(磯区)

受章について、「想定外の震災であったにせよ、苦勞をともにした12人の団員、そして600人を超える町民が犠牲になったことは残念でなりません。こんな時に“元”とはいえ、町民の安全を守る立場であった私が受章していいものか悩みましたが、在職した40年間、愚痴も言わずに送り出してくれた家族、私の指揮についてきてくれた団員、さらには町民の皆さんのご協力の賜物と理解し、受けることとしました」と心境を語るとともに、「この震災を契機に、後輩の皆さんが防災に対する新たな指針を作ってくれることを切に願っています」と防災への思いを話していました。

瑞宝単光章

▼消防功労

元山元町消防団副団長



さとう こうとく 佐藤 幸徳(真庭区)

受章の知らせに、「思ってもみなかったので、うれしさよりも驚きの気持ちでいっぱいだった」と当時の心境を話す佐藤さん。

受章については、「団員の仲間と地域の皆さんの協力、そして何よりも、39年間文句も言わずに支え続けてくれた家内のおかげです」と感謝の気持ちを語るとともに、分団長時代、山下第二小を会場に開催された消防操法大会に触れ、「前日の大雨に開催が危ぶまれ、当日早朝から何とか開催できるような会場整備に力を尽くしたこと、さらに本町消防団が上位入賞を果たしてくれた時の喜びは今でも忘れられません」と懐かしそうに現役時代を振り返っていました。

町民バス「ぐるりん号」の利用状況等アンケート調査を実施します

「ぐるりん号」は、昨年9月から地域公共交通会議等で検討を行い、大幅なダイヤ改正を4月2日に実施し、利用者のニーズに合わせた運行改善に取り組んでいます。今後、さらに利用しやすい「ぐるりん号」にするため、今月、町内全世帯へのアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いします。

なお、今回の調査は現在の利用状況やご意見・要望を調査し、さらなる利便性の向上に努めるためのものです。集計結果については、後日広報等でお知らせします。

今後「ぐるりん号」の運行に、ご理解とご協力をお願いします。

☎37・1118(内線228)

「男女共同参画週間」

今月23日(土)から29日(金)までの1週間は、「男女共同参画週間」です。

「男女共同参画社会」の実現に向けて、この機会に、私たちの周りの男女のパートナーシップについて考えてみま

せんか？

※男女共同参画社会とは：男女が、互いにその人権を尊重しつつ、性別に関わらずにその個性と能力を十分に発揮することができる社会のことです。

■本年度キャッチフレーズ

『あなたがいる わたしがいる 未来がある』

☎37・1118(内線228)

正しい交通ルールと交通マナーを学ぶ

「幼児の交通安全教室」

先月22日(火)から25日(金)に、町内各保育所および幼稚園に通う子どもたちを対象とした「幼児の交通安全教室」が開催されました。

教室に参加した子どもたちは、交通指導隊員によるアンパンマンやバイキンマンの寸劇で「飛び出し注意」や「道路では遊ばない」「車の近くでは遊ばない」などの交通ルールを楽しく学びました。

また、お巡りさんからの講話では、真剣な眼差しで聞き入り、正しい交通ルールと交通マナーを学びました。

交通安全はみんなの願いです。地域ぐるみで声を掛け合い、子どもたちを交通事故

■貸出方法
○事前に電話等でご予約ください。(先着順)
※月々金曜日(祝日を除く)、9時～16時
○予約後、申請書に必要事項を記入し、本人確認書類を添えて貸出窓口に提出してください。内容確認後、測定器を貸し出します。
※貸出日当日の提出で構いません。
☎ 29-8002 (内線215) 〇危機管理室

「山元町除染実施計画」が環境省から承認されました
国や県などの指導を受けながら策定した「山元町除染実施計画(案)」が、過日、環境省との協議が整い、承認されました。
町では、今後、本計画に基づき、保育所や幼稚園、小・中学校など、子どもたちが日常生活の多くを過ごす施設を最優先に除染に取り組んでまいります。
なお、本計画の具体的な内容等については、今後、住民説明会を開催してお示しする予定です。(開催日時は後日回覧等でご案内します)
☎ 29-8002 (内線215) 〇危機管理室

みやぎ環境税を活用した事業をご紹介します
「みやぎ環境税」は、宮城の豊かな自然を守り次の世代へ引き継いでいくため、一体的・複合的に環境施策を展開し、地球温暖化の防止や森林環境の維持保全などの差し迫った環境問題への取り組みを進めていくための財源として、平成23年度から5年間の制度として導入されました。
この税金は、県民税に上乗せされる仕組みで皆さんに納付していただき、その一部が「みやぎ環境交付金」としての趣旨に沿った事業を実施する市町村に交付されます。
町では、事業実施の初年度となる昨年度、この交付金を活用した事業として、消費電力が少ないことから地球温暖化防止に効果があると考えられる「LED防犯灯」を町内の主要な通学路(高瀬西石山原仮設住宅から山下中学校までの通学路に47基、中山熊野堂仮設住宅から坂元中学校までの通学路に45基)にそれぞれ設置しました。
これらの通学路は、これまで夜間に暗さが目立っていましたが、防犯灯を整備することで通行の安全が図られるほか、夜間における街頭犯

罪を抑止する効果も見込めます。
また、LED防犯灯は、従来の蛍光灯や水銀灯に比べて寿命が約5倍と長いことから、劣化などによる不灯のトラブルも少なく、維持にかかる経費を抑えることができます。
町では今後も、交付金を活用して主要な通勤・通学路を優先にLED防犯灯を順次設置していく計画です。
なお、今年度は、津波により防犯灯が被害を受けている花釜地区・牛橋地区に設置を予定しています。
☎ 29-8002 (内線217) 〇危機管理室 危機管理班
☎ 37-1112 (内線121) 〇町民生活課 生活班

「クールビズ(軽装)」を実施します
町では、今月1日(金)から9月30日(日)までの夏学期間の執務時間中、職員はネクタイ、上着を着用しないクールビズ(軽装)を励行します。
これは、環境省が地球温暖化対策の一環として実施している活動に準じて取り組むものです。
☎ 37-1111 (内線213) 〇総務課 総務班

山元町職員(上級)募集

町では、平成25年度採用の職員を募集します。

試験区分	職 種	採用予定人	受 験 資 格
上 級 (大学卒業程度)	行 政	若干名	昭和55年4月2日以降に生まれた方
	建 築	1 人	昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、建築系学科を卒業した方または卒業見込みの方
	保健師	1 人	昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、「保健師」資格を有した方または取得見込みの方

■試験期日(第一次試験) 7月22日(日) ■試験会場 宮城県自治会館(仙台市)

■採用年月日 平成25年4月1日

■申し込み手続き等

○受付期間 6月1日(金)～6月22日(金)、8時30分から17時まで(土・日を除く)

○申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記まで提出ください。
※申込用紙は総務課で配付

☎・申 総務課 総務班 ☎ 37-1111(内線213)

町内放射線関連情報

■空間放射線量測定結果の推移 〇危機管理室 ☎ 29-8002(内線215)
町では、現在、次の22カ所で空間放射線量の測定を実施しています。
なお、毎日の測定結果は、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(80.7MHz)でもお知らせしています。

■町施設 単位: μ Sv/h										
測定施設	5/2 (水)	5/7 (月)	5/9 (水)	5/11 (金)	5/14 (月)	5/18 (金)	5/22 (火)	5/24 (木)	5/28 (月)	
役場駐車場	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.11	
北 保 育 所※	0.08	0.08	0.10	0.09	0.10	0.09	0.08	0.10	0.09	
南 保 育 所※ (老人憩いの家)	0.09	0.11	0.11	0.11	0.12	0.12	0.10	0.11	0.10	
坂元支所	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.10	0.10	
中央公民館	0.07	0.09	0.07	0.08	0.07	0.08	0.09	0.07	0.07	
少年の森※	0.21	-	0.20	0.19	-	0.21	0.20	0.20	0.20	

■小・中学校等 単位: μ Sv/h										
測定施設	5/2 (水)	5/7 (月)	5/9 (水)	5/11 (金)	5/14 (月)	5/18 (金)	5/22 (火)	5/24 (木)	5/28 (月)	
山下第一小学校※	0.10	0.08	0.10	0.11	0.13	0.09	0.13	0.09	0.08	
山下小学校※ (山下第二小学校)	0.09	0.14	0.11	0.08	0.11	0.13	0.12	0.12	0.12	
坂元小学校※ (中浜小学校)	0.14	0.19	0.16	0.16	0.16	0.15	0.17	0.18	0.17	
山下中学校	0.04	0.06	0.05	0.06	0.07	0.06	0.05	0.05	0.08	
坂元中学校	0.22	0.22	0.21	0.22	0.23	0.19	0.25	0.21	0.22	
山元支援学校※	0.16	0.16	0.17	0.23	0.14	0.13	0.12	0.13	0.12	

■その他施設① 単位: μ Sv/h										
測定施設	5/2 (水)	5/7 (月)	5/9 (水)	5/11 (金)	5/14 (月)	5/18 (金)	5/22 (火)	5/24 (木)	5/28 (月)	
やまもと幼稚園※	-	0.14	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.13	
ふじ幼稚園※ (真庭区民会館)	0.13	0.15	0.14	0.14	0.13	0.14	0.18	0.12	0.12	
工房地球村	0.07	0.07	0.07	0.07	0.08	0.09	0.08	0.08	0.07	
久保間児童遊園※	0.37	0.34	0.34	0.34	0.34	0.40	0.37	0.39	0.38	
上平消防 ポンプ置場前	0.18	0.17	0.18	0.17	0.19	0.17	0.16	0.15	0.19	

■その他施設② 単位: μ Sv/h										
測定施設	5/2 (水)	5/7 (月)	5/9 (水)	5/11 (金)	5/14 (月)	5/18 (金)	5/22 (火)	5/24 (木)	5/28 (月)	
坂元駅前	0.09	0.07	0.07	0.08	0.09	0.09	0.10	0.09	0.09	
山下駅前	0.11	0.09	0.09	0.09	0.09	0.10	0.11	0.09	0.09	
西牛橋(西) バス停前	0.12	0.11	0.12	0.12	0.13	0.13	0.10	0.10	0.10	
中山杉内バス停前	0.21	0.23	0.22	0.22	0.24	0.23	0.25	0.24	0.25	
中山仮設住宅 バス停前	0.28	0.25	0.26	0.23	0.25	0.27	0.25	0.24	0.27	

【注】上記の値は、町職員等が簡易型環境放射線モニタにより、※の箇所は50cm、それ以外の箇所では1mの高さでそれぞれ測定したものです。

■水道水放射能測定結果 〇上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120(内線252)
水道水における放射能測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので安心してご使用ください。
(単位: Bq/kg)

採 取 場 所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	5/21	不検出 (検出下限値0.4)	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.3)
山元町横山・小平 山下・坂元 深井戸	5/18	不検出 (検出下限値0.5)	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】 4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。

町では、町民の皆さんが身近な生活環境の空間放射線量を把握するために、簡易型放射線量測定器の貸し出しを開始しました。

■貸出機器
Radi PA-1000
(堀場製作所製)
■貸出開始日 6月1日から(土・日・祝日を除く)
■貸出窓口
危機管理室(役場仮庁舎2階)
■配置台数 各2台
■貸出対象者
・町内に住所を有する20歳以上の方
・町内に所在地を有する団体または法人
■貸出期間
貸出当日の9時から16時まで
■貸出回数 1台/回(月2回までとする)
■貸出料金 無料

簡易型放射線量測定器の貸し出しを開始しました



平成24年度から第5期介護保険事業計画がスタートしました。
本町の第5期計画は、東日本大震災の影響を踏まえ、新たに将来の人口や介護認定者数、サービス利用者数等を推計し、「どのくらいの方が」「どのくらいのサービス」を利用するか、また、そのためには「どのくらいの保険料負担」が必要なのか等を検討し、策定したものです。
4月からの介護保険制度の改正では、65歳以上の方に負担していただいている保険料負担割合が20%から21%に引き上げられ、また、介護報酬等の引き上げも行われました。

保健福祉課 保険給付班
37-1113 (内線147)

保険料の剰余金を積み立てている介護保険事業基金を、崩して今後3力年の保険料財源に充当し、保険料の上昇を抑制しました。

保険料引き上げの抑制

昨年までの第3段階を細分化し、町民税が非課税となっている世帯の所得が120万円以下の方について、保険料を引き下げた段階を設定しました。(第3-1段階)

保険料所得段階区分の変更

なお、平成24年～26年度の介護保険料は下表のとおりとなっています。

介護保険料所得段階区分および保険料

所得段階	対象者	算定方法	保険料(年間)
第1段階	○生活保護を受給している方 ○高齢福祉年金を受給している方で、世帯全員が住民税非課税の方	基準額×0.5	25,500円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	基準額×0.5	25,500円
第3-1段階	世帯全員が住民税非課税 前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円以下の方	基準額×0.65	33,150円
第3-2段階	世帯全員が住民税非課税 前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円を超える方	基準額×0.75	38,250円
第4-1段階	世帯のどなたかに住民税が課税されているが、本人は非課税 本人の前年の合計所得金額+課税年金収入が80万円以下の方	基準額×0.83	42,330円
第4-2段階	世帯のどなたかに住民税が課税されているが、本人は非課税 本人の前年の合計所得金額+課税年金収入が80万円を超える方	基準額×1.0	51,000円
第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円未満の方	基準額×1.25	63,750円
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上の方	基準額×1.5	76,500円

※平成21年度～23年度(第4期計画)の基準額である第4-2段階は、40,800円/年でした。
同段階の比較で年額10,200円、月額で850円の上昇となります。

平成24年度～26年度 65歳以上の方が納める 介護保険料が変わります

児童手当現況届を提出ください

平成24年4月から子ども手当は児童手当となりましたが、児童手当制度においても、子ども手当同様6月1日における状況等を記載し、6月中に「児童手当現況届」を提出することになっています。
この提出がないと、6月以降の児童手当を受給できなくなりますので、必ず提出してください。
なお、現況届は6月上旬に受給者の方に送付します。

支給金額(児童1人当たりの月額支給額)		
区分	所得制限未満の方	所得制限以上の方※
3歳未満	月額15,000円	特例給付として 一律月額 5,000円
3歳～ 小学生	第1・2子 月額10,000円	
	第3子以降 月額15,000円	
中学生	月額10,000円	

後期高齢者医療制度の保険料率が変わります

保険料率は、宮城県後期高齢者医療広域連合が2年間の医療費等の推計額をもとに設定しており、平成24～25年度の保険料率は次のとおりとなります。

$$\begin{array}{l} \text{宮城県の保険料額} \\ \text{(年額)} \\ \text{(限度額55万円、} \\ \text{100円未満切り捨て)} \end{array} = \begin{array}{l} \text{均等割額} \\ \text{被保険者一人当たり} \\ \text{40,920円} \end{array} + \begin{array}{l} \text{所得割額} \\ \text{住民税基礎控除(33} \\ \text{万円)後の総所得金額} \\ \times \text{所得割率 } 8.3\% \end{array}$$

	平成24・25年度	改定前	増減
均等割額	40,920円	40,020円	900円(↑)
所得割額	8.30%	7.32%	0.98%(↑)
賦課限度額	55万円	50万円	5万円(↑)

- 平成24年度の個人ごとの保険料額は、7月以降にお知らせします。
- 納め方は、条件に合わせて異なります。届いた通知をよく確認し、大切な保険料の納め忘れがないようにしましょう。
- 特別徴収以外の納付は、口座振替が便利です。金融機関窓口で手続きするだけで口座振替ができます。※指定金融機関(七十七銀行・みやぎ互理農協・あぶくま信用金庫・仙台銀行・ゆうちょ銀行)
- 所得が基準以下の世帯や社会保険等の被扶養者だった方などの保険料軽減措置は、従来どおり継続されます。

保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113(内線146)

○児童手当とは？
支給対象 児童手当は、中学3年生(15歳到達後最初の年度末)までの児童を養育している方

保健福祉課
すこやか福祉班
37-1113 (内線145)
生活保護の相談窓口

保健福祉課
すこやか福祉班
37-1113 (内線143)
やか福祉班へ予約してください。



「覚せい剤等薬物の乱用防止」

薬物乱用を拒絶する強い意志を持ちましょう!!
薬物の誘惑に「乗らない!」「負けない!」近づかない!!

NO! 薬物「運び屋」

「運び屋」への誘いに乗らない
薬物犯罪組織等は、知人の紹介、元同僚、学生時代の友人等、あらゆる人間関係をj利用して誘ってきます。

違法な薬物には絶対に関与しない
薬物「運び屋」は、重大な犯罪です。日本でも外国でも重い罪で厳しく処罰されます。

不用意に他人から荷物を預からない
他人から預かった荷物でも自分の携行品の中身については責任を問われます。「知らなかった」「わからなかった」では済みません。



青空の下、元気いっぱい！

各小学校で運動会開催

表紙関連記事

先月19日(土)、山下小学校を除く町内4つの小学校で運動会が開催されました。

前日の雨空がうそのように晴れわたった青空の下、児童の皆さんは、保護者の声援を背中に受けながら、元気いっぱいに日ごろの練習の成果を発揮していました。

山下第一小学校



◀山下第一小名物「イーグルス音頭2012」
今年、民謡歌手の庄司恵子さんがゲスト出演。「いぐする、いぐする、いぐする」との軽快なかけ声にあわせて、児童や地域の方々は楽しみながら踊りました。

山下第二小学校



▲「オブリガド笠浜」が震災を乗り越え、2年ぶりに見事復活！子どもたちの軽快な踊りと「ハッピー」の元気なかけ声が校庭に響きわたりました。

坂元小学校・中浜小学校合同運動会



◀「地域を元気づけるために」と、この日運動会に参加したこおり健太さん。今年、こおりさんの心のこもった歌声にあわせ、地域の皆さんが心ひとつに「山元音頭」を踊りました。



◀熱戦が繰り広げられた綱引き大会。どれだけ白熱していたかは、この表情を見ればわかります。

AKB48に大喜び！

町内各小中学校で「AKB48」をお披露目

4月24日から26日の3日間、町がAKB48から寄贈を受けたマイクロバス「AKB48」(広報やまもと5月号ホットニュースで紹介)が各小中学校を訪問し、児童・生徒にお披露目されました。

26日のお昼休みに訪れた坂元小学校では、「AKB48」の登場に、坂元・中浜両小学校児童は大喜びで、バスの車内はあっという間に超満員となりました。

車内で児童たちは、興味津々でシートに腰をかけたり、窓から顔を出したりと、大はしゃぎ。なかには、感激のあまり泣き出す児童の姿も…。乗車した児童からは「AKB48に乗れてうれしい！」「乗り心地最高！」など、喜びの声が聞かれました。



AKB48への感謝のメッセージをつづりました

“山元町運動支援リーダー養成・育成事業”が『健康大賞』受賞！

第4回元気！健康！フェア in とうほく



代表で表彰を受ける運動支援リーダーの坂本博光さん、伊藤順子さん、谷津千枝さん

いに喜びを分かちあったほか、「健康大賞プレゼンテーション」において、「やまもと体操」を元気に披露。来場者を巻き込んだその体操に、会場内は大盛り上がりとなりました。

この日出席した望月信子さん(山下区)は、「健康づくりのためにと町の保健師さんに勧められて始めた体操でしたが、楽しみながら続けた結果が多くの方々に認められたと思うと、うれしさも格別です」と、笑顔で受賞した感想を話していました。

4月28日、仙台国際センターで開催された「第4回元気！健康！フェア in とうほく」において、“山元町運動支援リーダー養成・育成事業”が最高賞となる『健康大賞』を見事受賞しました。

これは、町が養成する運動支援リーダーが中心となって、玄米ダンベルニギニギ体操やノルディックウォーキングを取り入れた運動教室を各地区で展開し、昨年2月現在、町内で25もの運動教室が自主的に開催され、年間延べ2万人もの町民が健康づくりに参加した実績が認められたものです。

表彰式には、運動支援リーダーの皆さんが出席し、お互



会場の皆さんとともに、「やまもと体操」を楽しみました！

遠い国から、心温まる支援をいただきました

トーゴ共和国よりベンチの寄贈

先月14日(月)、トーゴ共和国(※)駐日大使館のスティープ・アクレス・ボジョナ臨時代理大使が訪れ、本町に対しチーク材を使用した木製ベンチが寄贈されました。

震災後、国連の機関である国際熱帯木材機関(横浜市)の震災支援の呼びかけに、いち早く支援を申し出たトーゴ共和国は、支援物資として約800本のチーク丸太を日本に寄贈。これを受け、日本木材青壮年団体連合会では、宮城・福島・岩手の被災3県に木製ベンチを贈るべく「3・11復興支援トーゴ・チーク材プロジェクト」を立ち上げ、全国の会員の協力を得て、無償で207基のベンチを製作しました。今回、このうち26基が本町に贈呈されたものです。

寄贈に際し、スティープ・アクレス・ボジョナ臨時代理大使は「ベンチが町民の皆さんの役に立てればこの上ない喜びです。

皆さんが、未来に向け前へ進まれるよう願っています」と、日本語であいさつ。目録を手渡された齋藤町長は、「いただいたベンチは仮設住宅などに配置し、入居者の方々のコミュニティづくり、憩いの場として活用していきます」と感謝の言葉を述べました。

その後、臨時代理大使ら関係者は、町民グラウンド仮設住宅を訪問。さっそく集会所の軒先に配置されたベンチに入居者とともに座ったり、互いに会話を楽しむなどの交流を行いました。入居者の田所かつ子さん(新浜区)は、「とても安定感があって、座り心地がよく落ち着きます。遠い国から私たちのために、本当にありがたい」と感謝の気持ちを話していました。



臨時代理大使は、集会所前で入居者とともにベンチに座り、交流を深めました



臨時代理大使から目録を受け取る齋藤町長

※トーゴ共和国

西アフリカに位置する人口約660万人の農業国。今回寄贈されたチーク材が主な輸出品。

息の長い支援を続けていきます

キャンドル・ジュンさんが被災者支援イベントを開催

4月下旬と5月中旬、昨年の震災以降、山元町に対する継続的な被災者支援・交流に取り組む(社)LOVE FOR NIPPON(代表:キャンドルアーティストのキャンドル・ジュンさん)による被災者支援イベントが町内で開催されました。

4月29日には、中央公民館前で「LOVE FOR NIPPON ROAD at YAMAMOTO」を開催。当日、会場内では、大道芸やマジックショー、音楽ライブが行われたほか、屋台ブースでわたあめや焼き鳥、飲み物などが振る舞われ、来場者の皆さんは、青空の下、楽しいひとときを過ごしました。

楽しいひとときを過ごす来場者の皆さん

また、東日本大震災から1年2カ月となった先月11日(金)の夜には、震災犠牲者への祈りと復興への願いを込め、ろうそくを灯すイベント「キャンドルナイト」が浅生原東田仮設住宅集会所で開催されました。

集会所前には、キャンドル・ジュンさんが制作した大小合わせて約200本のろうそくに火が灯され、幻想的な雰囲気になりました。参加した仮設住宅入居者の皆さんは、その穏やかで優しい明かりを見つめながら、思いの時の時を過ごしたようです。



来場者は幻想的なキャンドルの灯に浸りました

若い力にエールを贈る！

中日ドラゴンズ選手が坂元・山下両中学校を訪問

先月21日(月)、中日ドラゴンズの山崎武司選手ら5選手と球団マスコットキャラクターの「ドアラ」が坂元・山下両中学校を訪れました。

当日は、5人の選手から生徒代表に対し、同球団主催試合でファンから寄せられた義援金で購入した運動用具、サイン入りのユニホームが手渡されたほか、各選手とのキャッチボールや野球の直接指導などを通じ、生徒との交流を楽しみました。

山崎選手は、生徒に向け「復興には若い力が必要です。

選手とともに、笑顔で手を上げる坂中生

皆さんの力で町を明るく、元気よく頑張っていってほしいと思います。ともに頑張りましょう！」と力強くエールを贈りました。

交流会終了後、坂元中学校3年の星大貴さん(磯区)は「今日のことを励みにしながら復興に向け頑張っていこうと思います」、また、山下中学校3年の森拓人さん(山地区)は「今日あったことを明日からの学校生活と部活動の励みにして頑張っていきたい」とそれぞれ学校を代表し、感謝の気持ちと今後の抱負を述べていました。



山崎選手から激励の言葉が贈られる山中生

「きらり！えん旅」

里見浩太郎さん、ミニコンサートを開催

先月8日(火)、中央公民館大ホールを会場に、俳優そして歌手でもある里見浩太郎さんのミニコンサートが開催されました。

このコンサートは、NHKBSプレミアムで毎週木曜日放送中の「きらり！えん旅」収録の一環で行われ、番組出演者、抽選で選ばれた方々など、町内から約210人の方が招待されました。

里見さんは、新曲「流星～いにしへの夜空へ～」や時代劇水戸黄門主題歌「あゝ人生に涙あり」などを熱唱。観客の皆さんは、里見さんの美声に酔いしれていました。

なお、今回収録された「きらり！えん旅・山元町編」は、NHKBSプレミアムで今月14日(木)19時30分から放送予定です。



里見さんの美声に酔いしれました

シリーズ②

町の復興応援隊！

全国からの派遣職員の皆さんを紹介します

町では、今年度、震災からの復興・再生に伴い生じる膨大な事務事業に、迅速かつ的確に対応するため、北は北海道、南は宮崎県まで、26の自治体等から46人の職員の方々を「チーム山元」のメンバーに迎え、現在あらたな町づくりに取り組んでいます。

このコーナーでは、派遣職員の皆さん全員から「町に対する支援への思い」「派遣期間中の抱負」などを伺い、シリーズで紹介していきます。

北海道札幌市 建設局
土木部 道路課



たかく まさひろ
高久 政行さん

派遣期間

4月1日

～平成25年3月31日

配属先

事業計画調整室

担当業務

復興整備計画、都市計画、防災集団移転事業等、各種事業計画の策定統括

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

都市計画は、よく100年先を見据えてと言われますが、今回の山元町復興計画は、まさしく今後の少子高齢化、人

口減少基調を見据えた計画だと思っています。また、被災後1年間で、災害復旧を行いつつ、災害危険区域の設定や復興計画を取りまとめた町職員の方々には敬服しているところです。

今年度は、いよいよ本格的な復興事業が始まろうとしており、復興元年とも言われておりますが、復興の槌音がなかなか聞こえないと感じている方々もいると思います。

復興事業の制度運用については、まだまだ確立されていない部分もあり、手探りで事業を進めている状況にあることや、工事の前には計画の策定、都市計画決定や関係機関調整などの手続きを経る必要があります。

しかし、一方では、多くの方が仮設住宅や他の町などで不自由な生活をしている

状況があり、今後、定住先に落ち着いていただくことで、町民の方々が心から復興を実感していただけたらと考えています。一日も早い復興を目指して頑張りたいと思いますので、よろしく願います。

北海道札幌市 市民まちづくり局
都市計画部 都市計画課



いしざか しろし
石坂 哲史さん

派遣期間

4月9日～9月30日

配属先

震災復興整備課

担当業務

災害公営住宅の建設ほか、

震災復興事業 支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

東日本大震災の発生以来、復興のために何か役立てることがないだろうかと考えていた折、今回の派遣のお話をいただき、協力させていただけることになりました。

着任後に町内を見て回り、震災の爪痕を目の当たりにしました。震災から1年が経ち、少しずつ復興へ向かっているとはいえ、震災前の美しい山元町を取り戻すためには、まだまだ多くの力が必要であると痛感しました。

半年間という限られた派遣期間ではありますが、少しでも新たなまちづくりのお役に立てるよう、自分の持っている力を精一杯出したいと思っています。皆さん、どうぞよろしく願います。

宮城県川崎町
産業振興課 農業係



oomiya takahiro
大宮 貴裕さん

派遣期間

4月1日

配属先

産業振興課

担当業務

米の需給調整等、林業振興、復興組合等事務

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

今回災害派遣職員として山元町にお世話になることとなりました。

同じく被災した宮城県内でありながら、被害の規模が大変異なり、今も震災の爪痕が多くみられます。震災時に農業系の業務を担当していたこともあり、それらの経験が少しでも震災復興のお役に立てればと思いますので、よろしく願います。

川崎町は、「みちのく湖畔公園」や「るぼわかさき」など自然と共生した施設が多々あります。また、スキー場も

支援の絆を糧に 着実に前へ

補助事業等
■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

私の派遣元である横浜市には山元町という町があります。被災地山元町が同じ町名だということがきっかけで、民間レベルから始まった支援が自治体レベルへと発展し、わが市の平成30年までの継続支援の第1弾として、下水道の立て直しのために派遣されています。

普段、下水道は目に触れることは少なく、また復旧工事でも地面下で行うため、目に見えて復旧の進行具合がわかるものではないのですが、ふと、町民の皆さんが気づいた時には円滑な排水が行われるようになっていて、そのような縁の下で力持的な任務だと自負しています。

今後に残された任期を「チーム山元」の一員として、誇りをもって全力であたっていくきます。どうぞよろしくお願ひします。

愛知県半田市
建設部 市街地整備課

派遣期間
4月1日～9月30日

配属先 まちづくり整備課
担当業務 公共土木施設の災害復旧業務

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

私は、主に道路の災害復旧に係る業務を行っています。日々、町民の皆さんからは、道路の復旧工事に関するお問い合わせがあり、自分の職務が皆さんの生活に直結しているのを感じると同時に、一日も早い復旧が望まれているのを感じます。

工事中ご迷惑をおかけするかもしれませんが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。



はやし ともひろ
林 智宏さん

兵庫県朝来市
総務企画部 総務課

派遣期間
4月1日
～平成25年3月31日

配属先 生涯学習課
担当業務 社会教育、社会体育施設の災害復旧事業および一般事務

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

昨年、2カ月間、社会教育施設の災害復旧事業の支援に参りましたが、被災現場を目の当たりにして自然災害の猛威を思い知らされました。地元に戻っても、派遣期間が短期間であったため、十分な支援になっていないという思いが強くなり、再度、山元町への派遣を希望しました。

各施設の復旧が徐々に始まり、目に見える復旧が進んでいくと思います。生涯学習課の職員の皆さんと一緒に復旧、復興を目指して微力で



やまもと よしひろ
山本 喜裕さん

兵庫県新温泉町
住民福祉課 住民係

派遣期間
4月1日～9月30日

配属先 震災復興企画課
担当業務 住宅再建や移転の補助制度づくり

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

デスクワークが中心で町民の方々にお会いする機会が少なく残念ですが、補助金などの制度づくりを通じて、皆さんの生活再建が少しでもスムーズに進むよう、微力ながらお手伝いさせていただきます。よろしくお願ひします。

出身は、山元町と同規模の兵庫県の小さな町の小さな役場で、町民も職員もみな顔見知りの職場です。こちらでも地元職員の皆様と同様、気軽に声をかけていただければ幸いです。

最後に、業務外ではありますが、町おこしなどのイベント等、ボランティアスタッフ不足の際にはどうぞお申し付けください。仕事に支障のない範囲で喜んで参加させていただきます。



ふくい たかひろ
福井 崇弘さん



チーム山元 心をひとつに！

わが山元町には、全国各地から数多くの支援の手が差し伸べられています。この絆を糧に、町の総力を結集して、「チーム山元」として心をひとつに、一日も早い「キラリやまもと！みんなの希望と笑顔輝くまち」実現に向け、力を合わせ前進していきましょう！

あり、四季を通して楽しめる施設がありますので、今回の災害派遣という交流を機に、ぜひお越しください。



なかにし あとし
中西 太さん

埼玉県本庄市
総務部 行政管理課

派遣期間
4月1日
～平成25年3月31日

配属先 税務納税課
担当業務 固定資産税（土地）業務

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

4月より1年間という短い期間ですが、山元町にお世話になります中西と申します。よろしくお願ひします。

震災からの1年、被災地の現状については報道等で見聞きしてきましたが、山元町に来て、実際に津波にのみこまれた地に立ち、テレビの画面や新聞の写真ではなく360度被災している状況を自身で目の当たりにした時、



たにのけ たけまさ
谷合 保さん

東京都日の出町
総務課付

派遣期間
4月1日
～平成25年3月31日

配属先 まちづくり整備課
担当業務 被災建物等の解体・撤去支援に関する業務

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

町民の皆さんが、毎日「笑顔の絶え」や「ゆとりある生活」に再び戻るよう、「チーム山元」のメンバーの一員として

震災の凄まじさ、そして、時の流れと被災地の現状に大きな差があることを実感しました。

山元町の復興までの道のりは決して容易ではないと思いますが、「チーム山元」の一員として、微力ながら復興のお役に立てるよう全力を尽くして頑張りますので、よろしくお願ひします。

て限られた期間ですが、精一杯頑張りたいと思います。



かわぐち ゆきてる
川口 幸輝さん

神奈川県横浜市
環境創造局
下水道計画調整部
下水道事業調整課

派遣期間
1月30日
～平成25年3月31日

配属先 上下水道事業所
担当業務 下水道災害復旧工事の監督業務等

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

今年の1月から今年度末まで、下水道の災害復旧支援のため横浜から派遣されている川口です。下水道の災害復旧工事は、ようやく着工し始めており、まさにこれからという状況です。

下水道工事は地面を掘るため、土や地下水を相手にします。また、下水道管は道路に埋設されており、工事の際

には車両交通規制を伴います。慣れない環境の中、町にお住まいの方々、施工業者、町の職員など、町の皆さんにはご迷惑やご指導を頂く場面が多々あると思いますが、1日でも早く下水道の復旧を終え、引き続き道路の復旧工事へつないで、町の基盤が早期に復旧するよう「チーム山元」の皆で協力しながら復興へと進めていきたいと考えています。



たかはし ただひろ
高橋 忠広さん

神奈川県横浜市
水道局給水部 中部工事課

派遣期間
1月30日～9月30日

配属先 上下水道事業所
担当業務 下水道施設工事設計・監督補助事業等

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

私が、山元町に来たのは、1月30日です。ちょうど一番寒い時で毎日雪が降り、事務



よねざわ たけし
米澤 威さん

神奈川県横浜市
環境創造局
下水道計画調整部
下水道事業調整課

派遣期間
1月30日～8月31日

配属先 上下水道事業所
担当業務 下水道施設工事設計・監督

■支援に対する思い・派遣
期間中の抱負など

所も冷蔵庫の中のような寒さ。あまりの寒さで水管橋が漏水し、太いつらが何本もできていました。その寒さは、横浜生まれの私には強烈でしたが、横浜から一緒に来たメンバーとともに、励まし合いながらこれまでやってきました。

そのうち、桜が咲き、春の訪れとともに、山元町の自然の素晴らしさを日々感じている今日このごろです。

これからも「チーム山元」の一員として、山元町の早期復興に向けて、微力ですが精一杯やっていきます。



上下水道事業所からのお知らせ



第54回水道週間 6月1日～7日

「さあ今日も 水と元気が 蛇口から」

水道週間は、日常生活を支える水道について国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業のさらなる発展に資することを目的として昭和34年に設けられ、毎年実施されているものです。

【安全な水を届けるために】

安心して飲める安全な水道水を供給するために、上下水道事業所では、水源から蛇口まで、水質を厳しく管理しています。

水道水の安全・安心の品質保証は、水質検査によって証明されます。この検査は水道法に定められた方法（毎日1回検査、毎月1回検査、年2回検査）により水質検査センター（岩沼市玉崎浄水場内）で行っています。

○平成23年度水質検査結果報告○

（町内全地区における主な検査項目の平均値）

検査項目		単位	水質基準値	検査結果平均値	適・不適
①健康に関する事項	大腸菌	(+)(-)	(-)	(-)	適
	カドミウムおよびその化合物	mg/ℓ	0.01以下	0.0003未満	適
	鉛およびその化合物	mg/ℓ	0.01以下	0.001未満	適
	ヒ素およびその化合物	mg/ℓ	0.01以下	0.0013	適
	六価クロム化合物	mg/ℓ	0.05以下	0.001未満	適
	シアン化物イオンおよび塩化シアン	mg/ℓ	0.01以下	0.001未満	適
	トリクロロエチレン	mg/ℓ	0.03以下	0.001未満	適
	総トリハロメタン	mg/ℓ	0.1以下	0.004	適
②水道水の性状関連項目	鉄およびその化合物	mg/ℓ	0.3以下	0.187	適
	ナトリウムおよびその化合物	mg/ℓ	200以下	12.61	適
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/ℓ	300以下	48.4	適
	蒸発残留物	mg/ℓ	500以下	129.5	適
	PH値		5.8～8.6	7.114	適
	味		異常なし	異常なし	適
	臭気		異常なし	異常なし	適
	色度	度	5度以下	1.2	適
	濁度	度	2度以下	0.15	適
	残留塩素	mg/ℓ	0.1以上	0.35	適

※全ての検査結果において水質基準を満たしており、安全で良好な水といえます。

※水道水の安全・水質基準は、世界保健機構(WHO)が定めた飲料水の水質に関する指導指針をもとに定められています。

※検査の費用は水道料金に含まれており、年間約500万円です。

下水道工事に関するお願い

現在、東日本大震災で被災した下水道の修復に向け、復旧工事が行われています。工事中は迂回通行や片側交互通行等の交通規制をすることになります。町民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、下水道の早期復旧に対しご理解ご協力をお願いします。

また、下水道の被災によりマンホールの隆起や埋設部分の陥没等がある場所が多数あります。応急的に改修をしていますが、自動車等を運転する際は十分注意をして、安全に通行してください。

問 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120（内線254）

全国各地から、たくさんのご支援、 本当にありがとうございます！

これまで、全国各地並びに町民の皆さんから支援物資や義援金・寄附金など、たくさんのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

平成24年3月31日現在、本町に対する義援金、寄附金の合計額は次のとおりです。

○義援金 1億4,170万4,407円※

○寄附金 2億1,655万3,628円

※左記の義援金については、配分基準に基づき、被災された方々に対し第3次配分まで完了しています。

今月号では、寄附をいただいた皆さんをご紹介します。なお、お寄せいただいた寄附金は、町の復旧・復興、その他指定用途の財源に活用させていただきます。

寄附金 平成23年11月1日～平成24年3月末現在、敬称略・50音順

【個人】アベ コウイチ、アベ タツヤ、イシダ クニオ、イソシマ タカシ、一條 公子、イトウ クニオ、イトウ サチエ、イナイシ カオル、イリヤマ マチコ、岩佐 敏男、岩見 孝雄、イワミ カズヒロ、太田 好信、オオマチ チエコ、オオヤマ チエコ、オオヤマ タカヒロ、大山 陽子、大山 善之、オチアイ ケイコ、オノ マモル、カワイ ヨウコ、カワシマ ヒロシゲ、クワバラ トモヨ、コイズミ サラサ、コウジタニ カズヤ、コハマ ヒデヤス、コヤマ シュウイチ、サイトウ カツユキ、酒井 仁、サトウ サトシ、三部 佳英、シブヤ ジュンコ、シモヒラ アヤコ、シモムラ タダシ、シンパク ノブアキ、タカハシ モトミ、武田 保代、千坂 之子、千田 典信、ツノダ ヒロシ、寺嶋 康博、ナカイ ノブヒロ、ナカガワ ユキ、西平 幸、野口 淑子、野村 稔、ハタヨシ トモ、ババ マサヒロ、ハヤサカ ヨシアキ、ヒグラシ ノリコ、フジガキ モトヒロ、ホンダ アツコ、マスダ ミットシ、松田 國英、マルタ カツヘイ、ヤマグチ マサル、山田 直司、ヨコヤマ ヒロミチ、JUERGEN TEIWES、その他匿名希望者多数

【団体・企業等】愛教研伊予支部児童・学生・保護者、NPO1000人パエリアプロジェクト、NPO法人 光輝、カ.センカヨシノヒロキ、神奈川ロータリークラブ、蟹江ライオンズクラブ、㈱シンコウ、㈱東京糸井重里事務所、㈱ユアテック ミヤギシテン、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター、公益社団法人日本毛髪科学協会宮城県支部、(社)仙台南法人会、住宅百貨ワカキ、聖ヨハネ福音教会財団、全国社会保険労務士会連合会、センナンチュウオウシンリン、ソーレホテルズアンドリゾーツ㈱、ダイナンケンセツコウギョウ、伊達市赤十字奉仕団、トウホクチホウシンサイダ、ニツケイケンザイコウギ、ニッポンユニセフボキン、フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤特定業務共同企業体、ホテル原田、元町ショッピングストリート・元町自治会運営会有志一同、森薬局 モリ タツオ、ヤマモトチョウニチョウメシ、山元リサイクルフォーラム、(有)デイズ、横浜セントラルタウンフェスティバル実行委員会、ライリッシュオカリナ連盟、ロイヤルホールディング、亘理山元商工会 横尾 一夫、亘理ロータリークラブ

【自治体等】北海道伊達市、北海道札幌市、ミヤギケンチュウソング、白石市教育委員会高橋 久、茨城県坂東市、群馬県中之条町、埼玉県松伏町、東京都日の出町、神奈川県鎌倉市、愛知県半田市、岐阜県郡上市、兵庫県朝来市、兵庫県加古川市、愛媛県、愛媛県松山市、愛媛県大洲市、愛媛県今治市、愛媛県伊予市、愛媛県西条市、愛媛県四国中央市、愛媛県新居浜市、愛媛県八幡浜市、愛媛県松前町、愛媛県伊方町、愛媛県愛南町、愛媛県内子町、愛媛県上島町、愛媛県松前町立岡田小学校、愛媛県久万高原町、愛媛県砥部町、広島県江田島市、宮崎県宮崎市、宮崎県日向市、宮崎県都城市、宮崎県高原町



※上記は、町が受付した名簿に基づき掲載しています。

※記載漏れやお名前に間違いがありましたら、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

みんなで作る 元気やまもと21コーナー

6月は食育月間です
毎月19日は食育の日です！

食生活における様々な課題に対応し、心身の健康の増進と豊かな人間形成のため、6月1日から30日までは「食育月間」に定められています。
あなたもこの機会に自分の食生活を見直してみませんか？
重点項目をチェックしてみましょう！！

◇食卓がコミュニケーションの場になっていきますか？
食を楽しみながら食事のマナー、食文化を含む望ましい食習慣や、知識の習得が図られるよう、食事等の場における食を通じたコミュニケーションを図りましょう。

◇バランスの取れた食事を摂るようにしていますか？
生活習慣病の予防および改善につながるよう、食事のバランスを考えましょう。日本型食生活は栄養バランスがとれていると言われていてます。

◇望ましい生活リズムを保つようにしていますか？
朝食をとることや、早寝早起きを実践しましょう。

◇食を大切にする気持ちをもっていますか？
食に関する様々な体験活動、食前食後のあいさつの習慣化、自然の恩恵や食に関わる人々の様々な活動への感謝と理解を深めましょう。

◇仮設住宅での取り組み
各仮設住宅集会所において、毎月2回「簡単クッキング」を開催しています。
毎回、手軽にできるおかずメニュー・おやつなどを実際に調理。その後の試食会では、出来上がった食事を囲みながら和気あいあいと話が弾みます。

今年度は、月1回、栄養士による個別相談も行っていますので、生活習慣病の食事、子どもの食事など、気軽にご相談ください。



▲5月の調理メニュー
「鶏の照り焼き・レタスのスープ・スナップエンドウのマヨネーズ和え」



相談ください。バランス食の体験も行っています。
日程等の詳細は、保健福祉課健康推進班（栄養士）へお問い合わせください。

～東日本大震災で町外に避難している住民の皆さん～

身体の調子はいかがですか？健診を受けて、自分の身体の様子を確かめましょう！

特定健康診査・後期高齢者健診のお知らせ

東日本大震災により、他の地域に避難している国民健康保険および後期高齢者医療制度に加入している方は、避難先でも「特定健診」・「後期高齢者健診」を受けることができます。

■対象者

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入されている方のうち、山元町にお住まいだった方で、住民票を異動せずに他の地域に避難されている方。（40歳以上の方）

■受診期間

平成24年5月1日～平成25年3月31日まで

■検査内容

特定健診の基本項目に沿った血圧測定、尿検査および血液検査等
※ただし、がん検診等は除かれます。

■自己負担金

40歳～74歳の方 1,500円 / 75歳以上の方 無料

※医療費の一部負担金の免除証明書が交付されている方については無料です。



☆お問い合わせとご相談は、保健福祉課 健康推進班へ☆

献血にご協力をお願いします！！

町では、献血バスを使用し、町内の事業所や役場を会場に献血を行っています。6月は、下記のとおり実施しますので、ご協力をお願いします。

なお、献血に協力する方の健康を守るため、年齢や体重の基準を設けています。200ml 献血は16歳～69歳の男性45kg以上・女性40kg以上の方、400ml 献血は18歳～69歳の男女とも50kg以上の方が対象となります。また、献血をする際には、体調を整えてご協力をお願いします。

月 日	実施場所	実施時間	献血の種類
6月21日 (木)	(株)日幸電機製作所 坂元工場	10時～ 11時30分	全 血 (200ml・ 400ml採血)
	山元町役場	13時～16時	



問 保健福祉課 健康推進班

保育所給食人気のメニュー

ヒジキの炒り煮 (4人分)

芽ヒジキ	12g
人参	30g
糸こんにゃく	40g
ちくわ	40g
ピーマン	20g
大豆水煮	40g
白いりゴマ	4g
サラダ油	8g
砂糖	小さじ1
A しょうゆ	小さじ2
料理酒	小さじ1.5

- ①ヒジキは水に入れて戻しておく。
- ②人参・ちくわはせん切りにする。
- ③ピーマンはせん切りにしてゆでる。
- ④ヒジキ、人参を油で炒め、糸こんにゃくを加えてAで味付けをする。
- ⑤ちくわ、大豆水煮を入れて味を調える。
- ⑥ピーマン、白ゴマを入れて盛り付ける。

エネルギー	63kcal
タンパク質	3.4g
塩分	0.8g



このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します
お問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1113
内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132

日本年金機構 からのお知らせ

被災に伴う国民年金保険料免除制度の 申請はお済みですか？

東日本大震災により被災し、住宅、家財、その他の財産についておおむね2分の1以上の損害を受けられた方などは、本人からの申請に基づき、国民年金保険料が全額免除になります。

免除対象となる期間は、平成23年2月から平成24年6月までとなっており、申請期間は平成24年6月末日までとなっています。

ただし、免除を受けた期間については、年金を受け取るために必要な資格期間として取り扱われますが、年金額を計算する場合には保険料を納付している時よりも減額して計算されますのでご注意ください。

なお、免除を受けた期間の保険料は、10年以内(例：平成23年2月分は平成33年2月末まで)であれば、あとから保険料を納付すること(追納)ができるようになっています。

本制度の申請窓口は、町民生活課および坂元支所、またはお近くの年金事務所になります。

☎ 仙台南年金事務所 ☎022-246-5114
町民生活課 ☎37-1112 (内線125)
坂元支所 ☎38-0301

東日本大震災で被災した皆さんの活動を「復興大学」がお手伝いします

平成24年4月より「復興大学」がスタートしました。「復興大学」は、被災した地域、企業の復興を県内の大学(21校)等が一体となり英知を結集して、支援するために創設されたものです。

■主な取り組み

- 技術や市場の見直しと復興支援
- 水産業の復興支援
- 農商工連携支援

○地域景観づくり・まちづくりの支援

○商店街の再建

など様々な分野において、復興のために必要とされる支援・サービスの提供を「復興大学」の加盟団体が各々の得意分野で分担しながら実施し、被災した方々とともに、震災復興の障害となつていいる問題の解決に取り組んでいきます。

地域や企業で復旧・復興に取り組んでいる皆様、「復興大学」をこの機会にお気軽にご利用ください。ともに地域産業の復興を目指しましょう。

■問い合わせ先

○地域・企業経営者の方の相談窓口「ワンストップサービス仙台センター」

仙台市青葉区中央1-3-1
AER7階
☎022-716-5020
Eメール onestop-info@fukou-daigaku.jp

○「復興大学」全般に関する問い合わせ「復興大学本部」

☎022-716-5023
Eメール info@fukou-daigaku.jp

※受付対応時間は、ともに平日10時～17時となります
www.fukou-daigaku.jp/

平成23年3月11日、災害救助法適用市町村に住居や営業所等があった方

法律相談が無料になります！

法テラスは、「東日本大震災被災者援助特例法(震災特例法)」の成立を受け、東日本大震災の被災者の方々を対象とした新しい法律サービスを始めます。

刑事事件・法人を除くすべてのご相談が無料となりますので、ご相談の内容が震災に関連するかどうかは問いません。まずはお気軽にお電話ください。

POINT 1 東北3県は
全市町村が対象

POINT 2 弁護士・司法書士による
無料法律相談

POINT 3 震災による法的問題解決を
弁護士・司法書士等が支援

お問い合わせは法テラス山元ダイヤルへ

○受付時間(平日9時～17時)

○相談時間(平日10時～16時)

☎050-3383-0213

震災特例法は、平成24年3月23日に成立した法律です。法テラスは、この法律に基づき、施行日から3年間「東日本大震災法律援助事業」を新たに実施します。

日本司法支援センター
法テラス山元

おしらせ

図書室を
一時閉館します

中央公民館および坂元公民館では、今月20日(水)から30日(土)までの11日間図書館を閉館し、整理作業を行います。期間中、図書の貸し出しおよび図書室の利用はできませんので、ご注意ください。

また、7月から図書室利用者カードをリニューアルする予定です。すでに登録している方も再度登録が必要となります。現在準備を進めていますので、詳しくは生涯学習課までお問い合わせください。

※震災により借りた本が返却できなくなりました方は、生涯学習課までご連絡

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、町内の仮設住宅集会所等において、次のとおり巡回相談を実施しています。

求人情報の提供や職業紹介など、お仕事探しに関するさまざまなご相談をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

■対象となる方

東日本大震災により被災し、町内の仮設住宅等にお住まいの方

■巡回相談の内容

○初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。

○お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。

○ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。

○応募したい求人が見つかった場合には、その場で求人先に連絡して紹介します。

■巡回相談スケジュール

実施場所	日程	時間帯
中央公民館	6月20日(水) 7月4日(水)	10:30～12:00
町民グラウンド 仮設住宅集会所	6月20日(水) 7月4日(水)	13:00～14:30
浅生原東田(北) 仮設住宅集会所	6月8日(金) 6月22日(金)	10:30～14:30
ナガワ仙台工場内 仮設住宅集会所	6月11日(月) 6月25日(月)	13:00～14:30
坂元支所	6月13日(水) 6月27日(水)	10:30～12:00
中山熊野堂 仮設住宅集会所	6月13日(水) 6月27日(水)	13:00～14:30

☎ ハローワーク仙台 計画職業紹介部門

☎022-299-8820



町からの情報は、4～9ページのトピックスにも記載していますので、あわせてご覧ください。

認知症高齢者 家族交流会

ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護で悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。

日時 6月26日(火)
10時～11時30分

場所 保健センター

■内容

①講話 「がんばらない介護体験談」
講師 角田市認知症家族会「なごみの会」
代表 太田秀雄氏

②座談会(日ごろの介護経験について)

参加料 無料
申し込み 参加希望者は6月22日(金)までに地域包括支援センターにお電話ください。

☎ 地域包括支援センター
37-3901

仙台法務局出前講座 をご利用ください

登記事項証明書や地図の見方、相続や土地購入をした場合の登記手続きのほか、商業法人登記制度、成年後見登記制度、地代・家賃の弁済供託、家庭内の暴力や職場でのセクハラなどの人権擁護に関する問題等について、法務局職員が皆さんのご都合のよい場所に出向いて、わかりやすく説明します。

日時 平日、10時～16時
対象 各種団体、サークル

会場 申し込み者で用意ください。

申し込み 開催希望日の3週間前までに、所定の申込書でお申し込みください。申込書は、最寄りの法務局か仙台法務局のホームページで取得できます。

☎ 仙台法務局
民事行政調査官室
022-225-5720
http://houmukyoku.moj.go.jp/sendai/frame.html



長雨の降る6月は土砂災害の多い時期です。土砂災害は降雨などにより突如発生し、一瞬にして私たちの生命や財産を奪い、地域に甚大な被害をもたらします。

被害を防ぐためには、私たち一人ひとりが日ごろから災害に備えていくことが大切です。危険箇所のチェック、避難場所を確認するなどして、土砂災害防止に努めていくよう心掛けましょう。

突然襲う土砂災害 身を守るには「早目の避難」です！

「土砂災害防止月間」

6月1日～6月30日

こんなときは要注意！

全般

○一時間あたりの降水量が20mm以上の雨、または降り始めからの総雨量が100mm以上の雨が降る

地すべり

○沢や井戸の水が濁る
○地面にひび割れができる

○斜面から水が噴き出す
○家が擁壁、樹木が傾く
○がけに割れ目が見える
○がけから水が湧き出る
○がけから小石がパラパラと落ちてくる

○がけから木の根が切れる音がする

土石流

○山鳴りがする
○急に川の流れが濁り流木が混ざっている
○雨が降り続けているのに川の水位が低下する
○腐った土の臭いがする
○まちづくり整備課施設管理班

375111(内線782)

被災会社の移転登記等に係る登録免許税が免除となります

東日本大震災により、被災した会社・法人、個人の事務所等の建物が滅失した場合(大規模半壊含む)、または警戒区域設定指示等が行われた日において対象区域内に所在していた場合には、その法人等が平成23年3月11日から平成33年3月31日までの間に、本店移転や役員の住所変更等の登記を受ける時は、一定の要件のもと、登録免許税が免除されます。

また、平成23年3月11日から12月14日までに、先の要件で登記を受けた法人については、すでに納付した登録免許税が管轄登記所で手続きすることにより還付されます。なお、本措置の適用を受けるためには、市町村長発行の「被災証明書」が必要となります。

仙台法務局

法人登記部門

022-225-5748

クルマの不正改造は犯罪です！

国土交通省では、「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開し、取り組んでいま

政府広報

火事は全てを奪います！

ご自宅の「火災警報器」の設置はお済みですか？点検は？

- 全ての住宅に「住宅用火災警報器」を設置する必要があります。
- 「住宅用火災警報器」にホコリなどが付くと火災を感知しにくくなります。半年に1回は掃除機等でホコリをとり、定期的に作動確認を行いましょう。

▼詳しくは、[消防庁 警報器](#) [検索](#)

または、警報器相談室

0120-565-911 まで



満開のフジの花(山田区)

運転免許証の日曜窓口

特に6月を「不正改造車排除強化月間」として一層協力に取り組むこととしていきますので、この機会に不正改造の防止についての理解を深め、その排除にご協力をお願いいたします。

問 国土交通省東北運輸局宮城運輸支局 検査・整備・保安部門
022-235-2513
www.tenken-seibi.com

日時 6月17日(日)
7月1日(日)
受付 8時30分～9時30分
13時～14時
問 仙南運転免許センター
022-453-0111

町内の農地海岸堤防および国営かんがい排水施設等の災害復旧工事を順次行っています！

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震および大津波で甚大な被害を受けた、町内の農地海岸堤防および防潮樋門、また、排水路や揚水機場などの国営かんがい排水施設等について災害復旧工事を順次行っていく予定です。

■亘理・山元農地海岸特定災害復旧事業

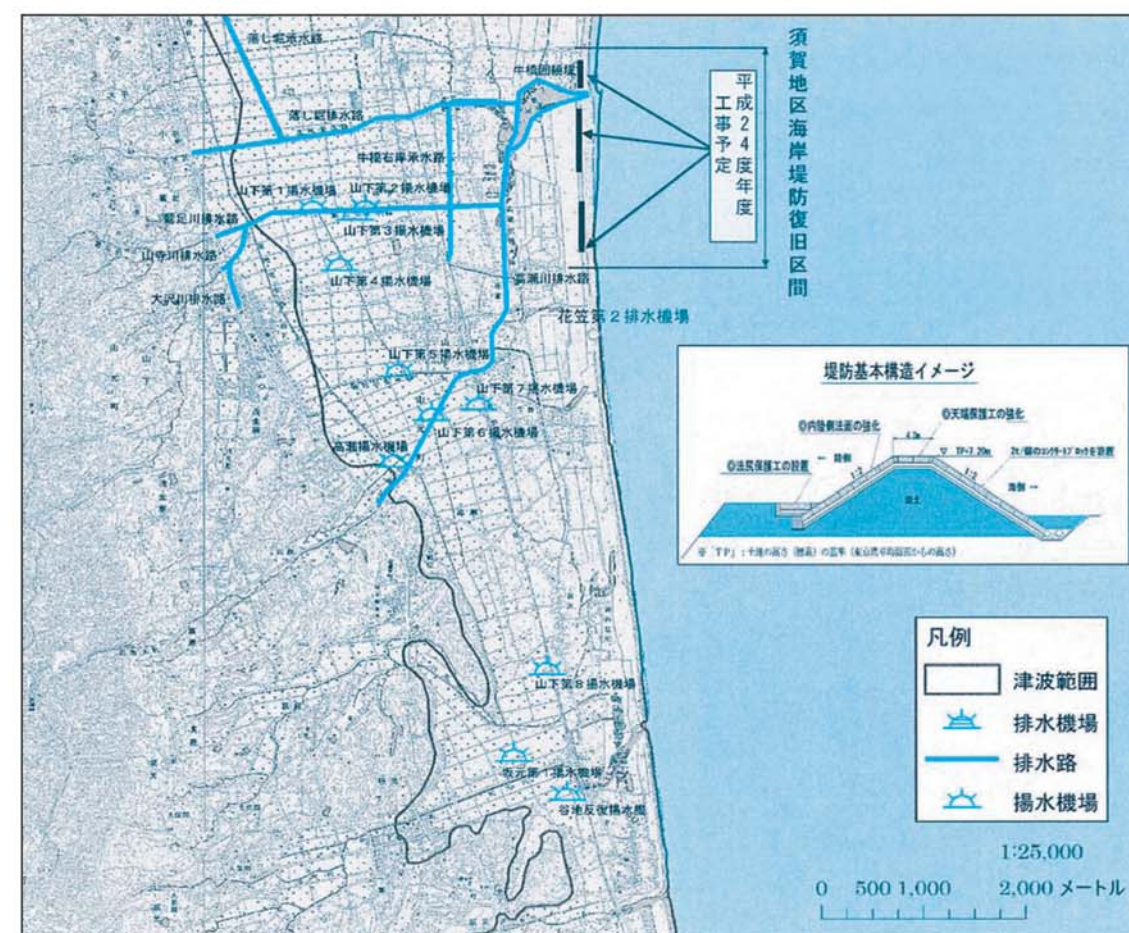
復旧する海岸堤防は、津波に対しても破壊されにくい「粘り強い構造」とするために、天端保護工の強化、内陸側法面の強化や法尻保護工の設置を行います。

本年度は、須賀海岸2.0kmのうち1.4kmの堤防復旧工を行う予定です。

■直轄特定災害復旧事業「亘理山元地区」

排水路等の復旧にあたっては、工事中の排水機能も生かしながら水路断面の片側ずつ工事を行い、震災前の状態(原形)に復旧していきます。

本年度は、全ての排水路および揚水機場などの施設について復旧工を行う予定です。



工事期間中は、工事関係車両が頻繁に通行することとなり、町内の皆さんにはご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力をお願いします。また、狭い場所での工事のため、場所によっては工事のための借地をお願いすることとなりますが、その際には事前に各工事に関するご案内を別途しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

問 農林水産省 東北農政局
仙台東土地改良建設事業所／亘理・山元土地改良建設事業建設所
33-1301

募集

臨時職員募集

職種 生涯学習施設等環境整備業務
募集人数 1人
任用期間 7月1日～9月30日
※最長で平成25年3月31日まで延長可
応募資格等 ○18歳以上の方で、草刈等環境整備作業ができる方。
(要普通自動車免許)

○国の緊急雇用創出事業であるため、右記の応募資格に加え、次の要件を満たしている方が応募できます。
(1)震災時、宮城県内に居住していた方で、震災により被災した方および失業した方
(2)震災時、宮城県内に勤務していた方で、震災により事務所が被災し失業または求職中の方
主な勤務地 生涯学習施設等
勤務条件等
(1)賃金 日額7800円
(2)各種保険 勤務条件等により、社会保険、雇用保険、労災保険に加入となります。
申し込み等
(1)申込方法 希望する方は、

上級救命講習会 受講者募集

市販の履歴書に自宅全・半壊等・震災により失業等、被災状況を記載し、生涯学習課に提出してください。
(2)受付期間 6月6日(水)～6月20日(水) 8時30分～17時(土・日・祝日除く)
※郵送の場合は、6月20日到着分まで有効
(3)選考方法 書類審査および面接(6月下旬)により選考します。(詳細は申し込み時) 生涯学習課
☎37・5116(内線425)

日時 7月28日(土) 9時～17時30分
場所 亘理消防署会議室
定員 先着20人
受講料 無料
内容 心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)使用方法・傷病者の管理、搬送方法・外傷の手当・止血法など
締め切り 7月22日(日)
※再受講の方は、申し込み時にその旨をお知らせください。
※昼食を持参してください。
☎亘理消防署救急係
☎34・1155(内線54)

「わんぱく・元気スクール」参加者募集
期間 7月22日(日)～24日(火)
場所 花山青少年自然の家
対象 県内仮設住宅に住む小学4年～6年生の男女定員 100人
内容 自然体験活動、冒険ゲームほか
参加費 無料
申し込み 6月1日～※定員に達ししだい締め切りとします
☎日本赤十字社宮城県支部組織振興課 佐藤
☎022・271・2252

傾聴ボランティア養成講座 受講者募集
町では、認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の話を聴くことにより、高齢の方々や家族が笑顔を取り戻し、いきいきと暮らすことができるようにお手伝いをする「傾聴ボランティア」を養成します。
本講座は、傾聴ボランティアに関心のある方や、これから活動を始めようとする方々がボランティア(聴き上手)としての第一歩を踏み出せるよう、傾聴(相手の話に耳を傾け、話を聴く)に必要な心構えや技術などを学習することによ

り、傾聴のできるボランティアの養成を目的とするものです。
日時 ○第1回 7月6日(金) ○第2回 7月13日(金) ○第3回 7月20日(金)
※いずれも10時から15時までとなります
場所 中央公民館会議室(2階)
対象者 町内にお住まいの方で、地域の傾聴ボランティアとして活動する意欲のある方
講師 仙台傾聴の会代表 森山英子氏
受講料 無料
定員 20人
申し込み 申込用紙に必要事項を記入のうえ、地域包括支援センターに提出してください。電話・FAXでの受け付けも可能です。
※申込用紙は、地域包括支援センターに用意してあります。
締め切り 6月29日(金)
※定員に達ししだい、申し込みを締め切りします
☎・FAX 37・3901
☎・Eメール 37・3901
http://www.ksk.or.jp

富士山・青少年国際交流キャンプ参加者募集
全国から参加するお友達や在日外国人と一緒にキャンプ&仲間づくり！
期間 8月1日(水)～8月5日(日)、4泊5日
場所 山梨県本栖湖青少年スポーツセンター
定員 日本人80人 外国人20人
対象 小学3年生～中学3年生
内容 富士登山、テント設営&生活体験、野外炊飯体験など
参加費 ・小学生64000円 ・中学生73000円
※仙台駅発
締め切り 7月6日(金)
説明会 6月16日(土)、15時30分から、フォレスト仙台(仙台市青葉区)にて開催します。
☎(財)国際青少年研修協会
☎03・6459・4661
http://www.ksk.or.jp



山元町歩こう会 会員募集

震災の影響によりこれまで休会してきましたが、多くの会員から再開を望む声があり、このたび再開することとなりました。ぜひ、多くの方の参加をお待ちしています。
主な活動内容 県内・近県で4～5kmを散策する交流会を年4回実施します。
年会費 1世帯1500円
※交流会(バス・昼食代込み) 1人当たり2000円
☎山元町歩こう会 徳永
☎37・2445

山元柔道スポーツ少年団員募集

当少年団では、柔道を通じて一緒に心と体を鍛える仲間を大募集しています。町内在住の小・中学生、男女問わずOKです。興味のある方は、いつでも見学にお越しください。
稽古日 水・土曜日 18時30分～20時30分
※金曜日は参加自由の自主トレ日、19時～21時
場所 山下中学校体育館
年会費 9000円
☎山元柔道スポーツ少年団
☎山元柔道スポーツ少年団

イベント

植樹祭を行います

日本文化興隆財団および日本財団では、被災した鎮守の森を再生させるため、「植樹祭」を行います。
ふるさと風景の復興のために、皆さんもぜひご参加ください。
日時 6月24日(日) 受付12時～(開始13時～)

歴史民俗資料館共催「いろいろの語り」

やまもと民話の会による「いろいろの語り」を聞いてみませんか？
日時 6月16日(土) 14時～15時

ふるさと歴史学習会 講演会

ふるさと歴史学習会では、左記のとおり講演会を開催します。参加費無料で、どなたでも参加できますので、皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひお申し込みください。
日時 6月27日(水) 9時30分～11時30分
場所 坂元公民館第2会議室
演題 『山元町の地名考』
講師 元山元町文化財保護委員長 鎌田一男氏
締め切り 6月15日(火)
☎山元町ふるさと歴史学習会 庶務 木村
☎37・2775

イベントやサークル活動などの情報を掲載してみませんか

くらしの情報では、町民の皆さんの手作りイベント開催のお知らせやサークル活動への参加募集など、主に町内で活動する個人や各種団体に関する情報を掲載します。
○掲載可能な記事の内容
・主に町内で行う催し物の開催を周知する記事
・主に町内を拠点として活動するサークルへの参加希望者を募集する記事

(注)次の事項に該当する記事は掲載できません
・町の広報媒体としての公共性、中立性および品位を損なうおそれのあるもの
・営利を目的として催される活動と認められるもの
・人権を害するおそれのあるもの
・青少年の健全育成上、好ましくないもの
・政治・宗教等活動および個人の宣伝活動にかかわるもの
・公序良俗に反するおそれがあるもの
・その他、広報の紙面に掲載することが適当でないと判断されるもの

○原稿の申し込み
掲載希望月の前月1日までに、必要事項(団体名または氏名・住所・連絡先・開催または活動内容・掲載記事内容)を明記のうえ、下記まで直接またはEメール・FAX等でお申し込みください。
○原稿文字数 130字以内
○原稿の取り扱い
・申し込みいただいた原稿の掲載の可否は、記事の内容を審査のうえ判断します。
・記事の掲載は、掲載スペースに限りがあるため、原稿の先着順とします。ただし、催し物のお知らせを優先します。

☎・Eメール 総務課 総務班
☎37-1111(内線218)/FAX37-4144
Eメール info@town.yamamoto.miyagi.jp



被災車両・代替車両に関する軽自動車税の取り扱い

■被災した軽自動車の廃車手続き

東日本大震災により滅失または損壊した軽自動車【原動機付自転車、軽二輪・三輪・四輪自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車（農耕用）等】について、まだ廃車手続きがお済みでない方は、各車両の担当窓口で至急廃車手続きを行ってください。廃車手続きの際に、「東日本大震災により被災した車両である旨」を届出すれば、平成23、24年度に課税となっている軽自動車税を取消します。

また、税止めの手続きが行われているだけで、まだ廃車手続きがお済みでない軽自動車についても、税止めの手続きのほかに、別途廃車手続きが必要になります。廃車手続きが行われないと、永久的に軽自動車の登録台帳が残ってしまうことになりますので、至急、廃車手続きを行うようお願いします。

●各種車両の廃車手続き窓口および持参するもの

◇原動機付自転車(50cc～125cc以下のバイク)、小型特殊自動車(農耕用等)の場合

手続きの窓口	町民生活課(☎37-1112) または 坂元支所(☎38-0301)
持参するもの	標識交付証明書、印鑑、ナンバープレート

◇軽二輪自動車(126cc～250cc以下)、軽三輪・軽四輪自動車の場合

手続きの窓口	宮城県軽自動車協会(仙台市宮城野区苦竹4丁目2番20号) ☎022-232-5724
持参するもの	車検証または届出済証、印鑑、ナンバープレート

◇二輪の小型自動車(251cc以上)の場合

手続きの窓口	東北運輸局宮城陸運支局(仙台市宮城野区扇町3丁目3番15号) ☎050-5540-2011
持参するもの	車検証、印鑑、ナンバープレート

※手続きの内容により、取り扱いおよび持参するものが異なる場合がありますので、詳細は各窓口にお問い合わせください。

■被災代替車両の軽自動車税非課税申請の手続き

東日本大震災により、滅失または損壊した自動車および軽自動車の代わりに軽自動車【原動機付自転車、軽二輪・三輪・四輪自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車（農耕用）等】を取得した場合、申請により平成25年度まで軽自動車税が非課税となります。まだ申請手続きがお済みでない方はお早めに手続きをお願いします。

申請場所	税務納税課(役場仮庁舎1階) ☎37-1114
持参するもの	1 被災車両を廃車したことがわかる証明書(登録事項等証明書、検査記録事項等証明書、廃車証明書等) 2 代替車両の車検証または標識交付証明書 3 印鑑

☎ 税務納税課 課税班 ☎37-1114(内線157)

税金情報



縦覧帳簿の縦覧および固定資産台帳の閲覧

平成24年度固定資産税の納期限の変更に伴い、平成24年度土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間と固定資産課税台帳の閲覧期間を延期していましたが、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

■土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

納税者の方が自分の所有する固定資産と他の固定資産を比較するため、土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います。これらの帳簿を縦覧できる方は納税者、納税管理人、納税者の委任状を持参した方などです。ただし、所有している固定資産の課税標準額の合計が免税点未満の方は縦覧できません。

○縦覧期間および時間

- ・7月17日(火)～8月31日(金)(土・日・祝日を除く)
- ・8時30分～17時

縦覧場所	税務納税課(役場仮庁舎1階)
持参するもの	1 縦覧する方が固定資産税の納税義務者であることを確認できる身分証明書(運転免許証等) 2 印鑑 3 代理の方は委任状および身分証明書(運転免許証等)

■固定資産台帳の閲覧

固定資産の所有者は、固定資産台帳を閲覧して自分の課税内容を確認できます。平成24年度固定資産台帳は次のとおり閲覧できます。

○閲覧期間および時間

- ・7月17日(火)～8月31日(金)(土・日・祝日を除く)
- ・8時30分～17時

縦覧場所	税務納税課(役場仮庁舎1階)
持参するもの	1 閲覧する方が固定資産税の納税義務者であることを確認できる身分証明書(運転免許証等) 2 印鑑 3 代理の方は委任状および身分証明書(運転免許証等)

(注)課税免除区域に固定資産を所有している方へ

平成23年度課税免除区域は、平成24年度も引き続き課税免除となります。課税免除区域は固定資産の評価が困難なため、土地・家屋価格等縦覧帳簿および固定資産台帳には価格等の記載がありませんのでご了承願います。

☎ 税務納税課 課税班 ☎37-1114(内線153・154)

所得証明書の発行

例年、所得証明書は6月に発行していましたが、平成24年度町県民税の納期限の変更に伴い、平成24年度分の発行は7月13日(金)以降となります。

☎ 税務納税課 課税班 ☎37-1114(内線151)

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

6/10 (日)

- ◆高橋内科乳癌クリニック(亘理町) ☎33-1121
- ◆名取中央クリニック(歯科)(名取市) ☎022-382-6231
- ◆南館歯科医院(岩沼市) ☎24-4880

6/17 (日)

- ◆三浦クリニック(亘理町) ☎33-1811
- ◆山田歯科医院(岩沼市) ☎22-3229

6/24 (日)

- ◆大友医院(亘理町) ☎34-1335
- ◆鈴木歯科医院(名取市) ☎022-383-5711
- ◆斉藤歯科医院(亘理町) ☎34-8241

7/1 (日)

- ◆松村クリニック(山元町) ☎38-0005
- ◆高藤歯科医院(岩沼市) ☎22-2666

7/8 (日)

- ◆熊谷内科医院(亘理町) ☎34-5140
- ◆津川歯科医院(亘理町) ☎34-4733
- ◆美田園歯科(名取市) ☎022-343-8721

注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

やまもと健康だより

問 保健福祉課 健康推進班
☎37-1113(内線132・133)

実施場所:保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子関係	母子手帳交付	6月18日(月)	9:30～10:00
		7月 2日(月)	
	離乳食教室	6月18日(月)	10:00～11:30
	1歳6～8カ月児健診	6月27日(水)	12:30～13:00
	3歳児健診	7月 4日(水)	12:30～13:00
予防接種	幼児歯科健診	7月12日(木)	12:45～13:00
	MR(麻しん・風しん)ワクチン第2期	6月15日(金) 6月19日(火)	12:30～13:00

水道休日当番

6/10(日) ◆ 街針生設備工業 ☎37-2452

6/17(日) ◆ 株松村工業所 ☎38-0558

6/24(日) ◆ 株ヤマムラ ☎38-0150

7/1(日) ◆ 街阿部ホームサービス ☎37-3469

7/8(日) ◆ 街伊藤設備工業所 ☎37-2108

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

問 上下水道事業所 施設班
☎37-1120

ご注意ください！ 郵便物の転送サービスは 1年間です！

郵便物の転送サービスは、郵便局へ転居届を提出してから1年間です。

継続して郵便物の転送を希望される方は、再度、お近くの郵便局で転居届を提出することで、大切な郵便物を受け取ることができます。

転居届を提出する際は、本人の確認ができるものと旧住所が分かるもの(運転免許証や保険証など)が必要になります。詳しくは、お近くの郵便局でお尋ねください。

なお、転送サービスの開始は、転居届を提出してから1週間程度かかりますので、お早めの手続きをお願いします。



問 郵便事業株式会社 岩沼支店
☎22-2553

6 日 月 火 水 木 金 土
1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
... ..

情報局やまもと Information

6月15日から7月14日まで

7 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31
... ..

今月の相談

- ◆ **青少年相談** 6月18日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ **登記相談** 7月10日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ **消費生活相談** 7月11日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※水曜日を除く、平日9時～16時にも相談できます
- ◆ **行政苦情相談** 7月13日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

- ◆ **生活相談** 6月20日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ **人権相談** 6月21日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ **年金相談** 7月12日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線121)

- ◆ **健康相談** 7月2日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ **精神保健相談** 7月6日(金) 10時～11時30分
精神科医によるこころの相談(認知症の相談も含む)
- ◆ **育児相談** 7月2日(月) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込めください。(発達相談は年4回実施予定です)

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113(内線131)
※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう！

第58回 「増加する自転車事故」

生活の一部になっている自転車が東日本大震災後に移動手段として見直されていますが、その一方で、自転車による事故も多くなっています。

運転中に携帯電話を使用したり、ヘッドホンなどで音楽を聴いたり、傘をさしたり、荷物を持ったり、ハンドルに荷物を掛けたりすることや、公道を走ることができない競技用自転車で行くことは法律で禁止されています。また、使用開始してから1年未満の自転車での事故も増えていますので、慣れるまでは注意して運転操作をしましょう。

自転車も車両です。運転する際、交通ルールを守るのはもちろんのこと、日常の点検や整備をきちんと励行し、危険な事故に遭わないように注意しましょう！

問 町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線123)
役場消費生活相談窓口 水曜日を除く、平日9時～16時

りんごラジオ

毎日放送中！

FM 80.7MHz

放送時間

- ・月～金： 8時～18時
- ・土～日： 10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせいたします。

☎0223-29-4772

ringoradio@gmail.com

情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください！

わが家の王子さま☆お姫さま

○山元町にお住まいで1歳未満の赤ちゃんであればOKです。なお、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても掲載が可能です。お気に入りの写真をご持参ください。
○メールでの申し込みでもOKです！
※あて先は、このページの下段をご覧ください。



すずき せい太 鈴木 惺太ちゃん(大平区)

平成23年4月9日生まれ
お父さん 健司さん
お母さん 千晴さん
「いつも可愛い笑顔がありがとう。たくましく育ちますように」



まるこ れんと 丸子 蓮仁ちゃん(花釜区)

平成22年11月9日生まれ
お父さん 伴幸さん
お母さん 亜梨沙さん
「蓮くんの笑顔に癒されています。ありがとう！」



もり こうた 森 康太ちゃん(山下区)

平成23年11月7日生まれ
お父さん 真一郎さん
お母さん 幸枝さん
「素敵な笑顔を毎日ありがとう。元気でスクスクと育ってネ」



植栽を通じ交流を深めました

これは、東京都町田市が被災地に花を咲かせ被災者の心身を癒してもらうことを目的に実施する環境緑化交流事業の一環として、4月14日(土)に本町を訪れ、植えられたものです。

国道6号沿線、役場入口とJR代行バス坂元駅停留所前(JASS坂元付近)の花壇は、現在、彩り豊かな花々ににぎわいを見せています。



役場入口花壇の様子

被災地に花を咲かそう
花に託す復興への思い

当日は、石阪丈一町田市長や町田市民ら約90人が大型バス2台で、ピオラやポピー、デイジーなど8種約1万株の花苗を積んだトラックとともに来町。勤労青少年ホームで行われた歓迎セレモニーで、森教育長は「本町は、現在復興に向けて前進しているところです。本日の植栽活動を通じ、両市町の交流を深めあい、笑顔輝くまちにしたい」と歓迎、石阪市長は「これを機に町田市と山元町の絆を深めていきたい」とあいさつし、両市町の交流を象徴する「花」が石阪市長から森教育長に手渡されました。

その後、早速、本町から参加した約50人の町民とともに、総勢約140人が役場入口とJR代行バス坂元駅停留所前の2班に分かれて植栽作業を開始。作業中は、あいにくの雨模様となりましたが、参加者の皆さんは和気あいあいとした雰囲気の中、お互いに会話を交わしながら

当日は、石阪丈一町田市長や町田市民ら約90人が大型バス2台で、ピオラやポピー、デイジーなど8種約1万株の花苗を積んだトラックとともに来町。勤労青少年ホームで行われた歓迎セレモニーで、森教育長は「本町は、現在復興に向けて前進しているところです。本日の植栽活動を通じ、両市町の交流を深めあい、笑顔輝くまちにしたい」と歓迎、石阪市長は「これを機に町田市と山元町の絆を深めていきたい」とあいさつし、両市町の交流を象徴する「花」が石阪市長から森教育長に手渡されました。

その後、早速、本町から参加した約50人の町民とともに、総勢約140人が役場入口とJR代行バス坂元駅停留所前の2班に分かれて植栽作業を開始。作業中は、あいにくの雨模様となりましたが、参加者の皆さんは和気あいあいとした雰囲気の中、お互いに会話を交わしながら

人口の動き

4月末現在(前年比)

世帯	4,845戸 (△17戸)
男	6,920人 (△39人)
女	7,203人 (△64人)
合計	14,123人 (△103人)
出生	3人
死亡	14人
婚姻	5件
転入	42人
転出	134人

△：減少



作業終了後、参加者全員でハイチーズ！
(JR代行バス坂元駅停留所)

花で形作った両市町のマーク



▲山元町

◀町田市

どの交流を深めながら、約2時間の作業に汗を流しました。

編集・発行/山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp

この「広報やまもと」は1部当たり約40円です。

印刷所/ベナントコーポレーション ☎022-384-4547



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読みとると簡単にサイトにアクセスできます。